

●身近で楽しい話題、明るい話題待っています。

広報こまつしま 電話 32-3812



1/4~6  
第57回徳島駅伝  
小松島市チーム4位入賞

新春の阿波路で健脚を競う「第57回 徳島駅伝」が1月4日から3日間の日程で開催され、徳島県下一周44区間(268.2キロメートル)のコースを15都市の各チームが栄冠目指して疾走しました。

佐藤貢監督率いる小松島市チームは、総合力で上位入賞をめざし、谷川浩樹主将をはじめ選手一丸となって力走。今大会は前回の主力がいなくなり、当初厳しい戦いが予想されましたが、一般・大学生・高校生を中心に粘り強く走り抜き、初日から最

終日まで5位と堅実につなぎ、総合成績で見事4位入賞を果たしました。



力走する各都市の女子選手たち

1/9  
希望に満ち溢れる新成人の  
門出を祝う成人式

市総合福祉センターで「平成23年小松島市成人式」が1月9日に開催され、明日に向けて希望に燃える新成人の門出を祝いました。

小松島市で今年、成人を迎えられたのは405名(男性216名、女性189名)。そのうち320名(男性165名、女性155名)が式典に出席。式典開始前の会場では、久しぶりに再会した友人と会話したり、晴れ姿を写真におさめる光景があちらこちらで見受けられました。

式典では、新成人代表の服部季恵さんに成人証書が手渡された後、稲田市長が「社会がどの



新成人を代表して謝辞を述べる森智嗣さん

ように変化しようとも、時代に流されず、自分の将来像をしっかりと持ち、それぞれの道を、ゆるぎない信念と決意で歩んで行って欲しい。」と激励。この後、新成人を代表して森智嗣さんが、「成人として恥じない言動に努め、小松島市の発展を願って一市民として頑張っていく覚悟です。」と謝辞を述べられました。

最後に、成人式の恒例記念行事として「新成人の主張」が行われ、岩永蓮さんと高田三記子さんの両名が抱負を述べられました。

1/6  
金磯1万トン  
岸壁に豪華客船が入港



入港した豪華客船『飛鳥Ⅱ』

金比羅さん参拝ツアーのため、客船「飛鳥Ⅱ」が金磯1万トン岸壁に1月6日入港しました。

歓迎式典では、稲田市長が「本日は『飛鳥Ⅱ』小松島港にご入港心からご歓迎を申し上げます。」と挨拶したの続き、浅井壽船長らに記念品や花束が贈られました。また、歓迎イベントとして義経太鼓の演奏が行われ乗客らを魅了しました。

乗客らは小松島港に到着後、こんぴら初詣の特別参拝や大塚国際美術館鑑賞と鳴門うず潮観潮など新春の四国をめぐる多彩なオプショナルツアーを堪能後、6日夕刻には横浜港へ出港しました。



会場に詰め掛けた新成人たち